

## 【支部総会報告】

## 東海支部

山本英夫(59 回生)

令和元年11月23日(土)、東海地方でも初雪のたよりが届くようになり、朝晩は冷えこむことが多くなった名古屋市内の名古屋国際センタービル島津製作所名古屋支店の会議室にて東海支部総会を開催しました。当日は大学・学友会関係者を含め総勢21名の参加をいただきました。

総会は、古川雅一副支部長(59回生)の司会により、西田康一支部長(63回生)の2年ぶりの挨拶を皮切りに始まりました。続いて玉田 彰学友会会長(53回生)よりご挨拶をいただき、全国各地で開かれる支部総会に精力的に出向かれていますことをお聞きし、その行動力に驚きました。



学校事務局より小山 博キャリア支援センター長からご挨拶をいただき、現時点での就職活動状況やオープンキャンパスの開催予定、関西エリアにおける本学の動きなどをお聞きすることができました。その後、西田支部長より東海支部の活動報告及び会計報告があり、支部総会の議事を終了し講演会を行いました。

講演会の座長は総会に引き続き古川副支部長が勤め、演題1として市立伊勢総合病院の西田支部長より「病院紹介」として、病院建て替え時の事故(杭打ち機が横転)や病院本体及び放射線治療棟の免振機構の不正事件に巻き込まれながら無事開院にたどり着くまでのご苦勞をお聞きしました。演題2として島津製作所医用機器営業部の本郷寛章氏より「島津医用機器の最新動向」として、外来システム MERSYS シリーズについて講演され、病院の患者受付システムだけでなく放射線部門の受付機器としても有用であることを再認識することが出来ました。講演会終了後、集合写真を撮影し総会は閉会、場所を移動し懇親会を行いました。

懇親会は、名古屋国際センタービル最上階の「東天紅」にて立食形式で行われました。当日は、懇親会会場からも見ることが出来る名古屋観光ホテルにて世界各国の外相が集まる G20 が行われており、さらに新天皇皇后両陛下が伊勢神宮の参拝を終えて移動することも重なり名古屋市内は厳戒態勢が敷かれ、いつもとは雰囲気が違っていました。が、それも一つの酒の肴にしてしまうのが学友会の面々でありまして、井戸靖司氏(47回生)の乾杯のご発声で会が始まりました。会の中頃では会員それぞれ個人情報が入り混じった近況報告を行い、市丸寛氏(45回生)によるバンザイでお開きとなりました。

次回の東海支部総会は2年後に愛知県で予定しておりますので、今回ご出席がかなわなかった会員の方も是非参加していただけることを心から願っております。

最後に、お世話いただいた島津製作所ならびに中部メディカルの諸氏にこの場を借りてお礼申し上げます。

## 【参加者(敬称略)】

玉田 彰会長、市丸 寛(45回生) 井戸靖司(47回生) 福山誠介(51回生) 藪下 勉(52回生)  
片淵哲朗(53回生) 浮田 浩(54回生) 浮田和幸(56回生) 森 章司(58回生) 古川雅一(59回生)  
山本英夫(59回生) 西田康一(63回生) 西川晃正(短5回生) 平光健人(短5回生) 廣田 真(短13回生)  
重山真一(短15回生) 矢ヶ部 文(短17回生) 松本圭介(短18回生) 大野光生(大2回生)

以上